

九州・沖縄から

**文化力**  
POWER OF CULTURE

文化庁「九州・沖縄から文化カプロジェクト」参加事業

フィルハーモニックオーケストラ・長崎

第4回定期演奏会

“チャイコフスキー3大交響曲連続演奏会・第1弾”



2009年2月8日(日)

とぎつカナリーホール

主催／フィルハーモニックオーケストラ・長崎

後援／長崎県 長崎市 時津町 時津町教育委員会 長崎新聞社

朝日新聞社 西日本新聞社 読売新聞西部本社 毎日新聞社

NHK長崎放送局 NBC長崎放送 KTNテレビ長崎

NCC長崎文化放送 NIB長崎国際テレビ エフエム長崎

長崎ケーブルメディア

## 八月のエレジア（悲歌）

あの黒い夏の刹那  
楽しそうに恋を語らうせみの声は  
不愉快な痛みを伴う耳鳴りと化し  
虹色に彩られた命のキャンバスには  
突然、大量の黒い絵の具が投げつけられた  
生きとし生けるもの全ての一切合切を  
一瞬にして黒く塗りつぶした理不尽な刹那  
刹那 刹那 刹那  
黒い命のキャンバスに 溶けたロザリオが浮かび  
砕け散るステンドグラスは 黒い命のキャンバスを切り裂く  
この <sup>いにしえ</sup>古の刹那を想い  
私は哀の言葉でエレジアを歌う

# プログラム

## Program

指揮 小山 大作  
*Daisaku Koyama, Conductor*

酒井 健吉 / 近藤 浩一 (詩)  
*Kenkichi Sakai / Testo di Kouichi Kondo*

祈る女～アルトとオーケストラの為の～ 第一章 八月のエレジア (初演)  
*Femmina Pregare per contralto ed orchestra I·elegia di agosto – Prima Rappresentazione*

アルト かのうよしこ  
*Yoshiko Kano, Contralto*

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト  
*Wolfgang Amadeus Mozart*

ピアノ協奏曲第23番イ長調 K. 488  
*Konzert für Klavier und Orchester Nr. 23 A-dur KV 488*

*Allegro* 第1楽章 アレグロ

*Adagio* 第2楽章 アダージョ

*Allegro assai* 第3楽章 アレグロ・アッサイ

ピアノ 大野 陽子  
*Yoko Oono, Klavier*

～ ～ ～ 休憩 ～ ～ ～  
*Intermission*

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー  
*Пётр Ильич Чайковский*

交響曲第4番へ短調作品36  
*Симфония № 4 f-moll, Op.36*

*Andante Sostenuto – Moderato con anima* 第1楽章 アンダンテ・ソステヌート – モデラート・コン・アニマ

*Andantino in modo di canzona* 第2楽章 アンダンティーノ・イン・モード・ディ・カンツォーナ

*Scherzo: Pizzicato ostinato* 第3楽章 スケルツォ ピッツィカート・オスティナート

*Finale: Allegro con fuoco* 第4楽章 終曲 アレグロ・コン・フォーコ

# プロフィール



## かのうよしこ（アルト）

青山学院大学文学部卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。木部与巴仁主宰「トロッタの会」にて、多くの新曲初演に携わる。ダンサー、画家、美術家、詩人、演劇などとのコラボレーションも数多い。音楽プロデューサーとして、カフェ・教会・美術館・古民家などで音楽を身近に感じられるイベントを開催。現在、京都造形芸術大学ランドスケープデザイン科在籍中。



## 大野陽子（ピアノ）

長崎大学教育学部作曲科卒業。九州サマーフェスティバルにて、九州交響楽団と共演。全九州高等学校音楽コンクールピアノ部門長崎大会金賞、及び九州大会金賞。ヴェルデ音楽コンクールピアノ部門本選金賞。長崎県新人演奏会、西日本新人演奏会に出演。ピアノを奥村慶子、重松聡の各氏に、作曲を加藤豊、中田直宏、原博の各氏に師事。現在、諫早市、原田楽器音楽教室ピアノ科講師。



## 酒井健吉（作曲）

作曲を加藤豊に師事、そのほか故・伊福部昭氏に作品が高い評価を得る。2004年kitora音楽工房を立ち上げ、以来、管絃楽から邦楽器作品、子供のための楽曲まで幅広く作編曲に従事。2005年宮日音楽コンクール作曲部門グランプリ。2006年イタリアで開催された

2AGOSTO国際作曲コンクール第二位入賞。2007年イタリアの伝統的国際音楽祭“SPAZIOMUSICA”に作品が招待される。2008年6月にはポーランドで行われたオルガン音楽フェスティバル“ORGANI antichi”に於いてフェスティバル依頼作品『雅遊の舞』を初演し好評を博す。今回の『祈る女』は一人の女性をとおして長崎の祈りを歌い上げるもので長崎の彫刻家である近藤浩一氏のテキストに作曲した。創立以来携わってきたフィルハーモニックオーケストラ・長崎の為の初の本格的な作品である。

## コンドウ コウイチ（詩）

福岡教育大学中学校教員養成課程美術科卒業後、長崎県立盲学校の美術科教員として教鞭をとる。同校で彫刻家松田安生氏（日展会員）と出会いモデルを兼ねて師事する。その後、長崎大学大学院教育学研究科美術教育専攻の修士課程を修了。同大学教授、佐藤敬助氏（日展評議員）に師事する。

2001年長崎県展に彫刻作品を初出品、初受賞。以降5年連続受賞。その内美術協会賞1回、県知事賞2回。

2005年 日彫展に初出品。奨励賞受賞。

現在、県立桜が丘養護学校に勤務。県美術協会会員。

作詩に関しては6年前から作曲家の酒井健吉氏と共同作業を行い、長崎をテーマにした歌を創作している



## 中原大幾（ゲスト・コンサートマスター）

鹿児島市出身。長崎大学教育学部音楽科卒業。同大学院修了。長崎大学大学院在学中に文部科学省海外派遣短期留学生として、韓国慶北大学校芸術大学音楽学科へ交換留学。その後、同大学大学院へ進学し、音楽学修士課程修了。

ヴァイオリン、室内楽を岩下ゆり子、川瀬洋、堀内伊吹、山下典道、Yoon, Soo-youngの各氏に師事。またこれまでに、松原勝也、Roland Baldiniの各氏の指導も受ける。アクロス福岡主催ヴァイオリン長期セミナーにて景山誠二氏の指導を受けたほか、長崎出島音楽祭にて今井信子、田崎悦子の各氏の公開レッスンに出演、アルカスSASEBO主催のヴァイオリンセミナーにて豊島泰嗣、松野弘明の各氏の指導も受ける。現在は、日本フィルハーモニー交響楽団ソロコンサートマスターの木野雅之氏に師事し研鑽を積んでいる。2000、2002年に韓国大邱市にて、2003年には鹿児島市、長崎市にてリサイタルを開催。第44回南日本音楽コンクール優秀賞受賞。第36、37、38回同コンクール入選。OMURA室内合奏団団員、KANONE弦楽四重奏団、Piano Trio「Armand」のメンバー。



## 小山大作（指揮）

長崎市出身。桐朋学園大学でファゴットを中川良平（サンフランシスコ響）に、室内楽・オーケストラスタディを中川良平、カール・ライスター（バルリン・フィル）両氏に、指揮を高階正光氏に師事。

1985年西日本新人演奏会出演。89年からは小澤征爾率いるサイトウキネン・オーケストラのメンバーとして、世界各地での演奏旅行に参加。絶賛を浴びる。91年、渡邊一正の指揮でウェーバーのファゴット協奏曲へ長調を共演。96年にはソロ・リサイタルを開く。一方、94-96年、若木ヶ丘フィルハーモニー定期演奏会にてブラームス交響曲第4番、チャイコフスキー「悲愴」、ショスタコーヴィチ「革命」などを、02-03年には、立正大学管弦楽団定期演奏会にて、メンデルスゾーン交響曲第3番、チャイコフスキー交響曲第4番を指揮するなど、指揮者としての活動も本格化した。06年フィルハーモニックオーケストラ・長崎の創設に関わり、現在、同団団長。また、OMURA室内合奏団ファゴット奏者、長崎大学管弦楽団トレーナー、長崎市立淵中学校吹奏楽部コーチとして、演奏の傍ら後進の指導にも当たっている。

# プロフィール

(第3回定期演奏会 指揮/小山大作)



## フィルハーモニックオーケストラ・長崎 (管弦楽)

「音楽の素晴らしさを聴衆・団員で分かちあおう」を曲を合い言葉に、学生、主婦、公務員、教師、会社員など12人の音楽愛好家が集い、アンサンブルの重視、既成概念にとらわれない演奏会スタイルと選曲、音楽を通しての平和のメッセージ発信を楽団の3本柱として、2006年6月フィルハーモニックオーケストラ・長崎は、長崎で第2番目の市民オーケとして産声をあげました。楽団創

設の中心となったファゴット奏者小山大作は、桐朋学園大学に学び、小澤正爾率いるサイトウキネン・オーケストラで数々のステージに出演した経験を持ち、既成のオーケストラとは一味違うサウンドを創ろうと、団長兼トレーナーとしてこのオーケストラの指導にあたっています。

楽団員は、長崎市内はもとより、時津・長与・諫早・島原・大村・佐世保・五島など県内各地・さらに佐賀・福岡から集まり、毎月3、4回の練習を重ねています。団員数がまだ少ないこと、遠隔地の団員が多く練習効率が悪いことなど悩みもありますが、経験ある指導者の直接的指導という中味の濃い練習ができることが強みです。

06年11月、とぎつかナリーホールにてデビューコンサートを開催し、打楽器のみのアンサンブル曲を取り上げるなど斬新な選曲、演奏スタイルで長崎の楽壇にセンセーショナルなデビューを果たしました。07年5月には、同ホールにて第1回定期演奏会を開催し、オーケストラとしての定期的な活動を開始しました。

楽団のさらなる音楽的向上を期して、07年9月に音楽監督にチェコ・プラハ管弦楽団常任指揮者の武藤英明氏を迎え、08年1月の第2回定期演奏会では、同氏の指揮により、ストラヴィンスキーの「火の鳥」組曲(1919年版、ショスタコーヴィチの交響曲第5番(革命)と20世紀の難曲に挑戦いたしました。08年5月には、ぐっとオーソドックスに、古典派の2大巨匠、モーツァルトとベートーヴェンの名曲を取り上げた第3回定期演奏会“神童 vs 楽聖”を開催。また、定期演奏会の間が空くときには、定期公演では取り上げられないことのない小品や室内楽作品の小演奏会を開いています。これからも、知られざる名曲や演奏機会の少ない難曲、他のジャンルの音楽家とのコラボレーションなど、これまでクラシックにはあまり馴染みのなかった方にも、クラシック通の方にも、楽しんでもらえるような、まさに「夢幻自在、なんでもあり」の勢いのあるオーケとして活躍したいと思えます。今後とも未永く皆様の暖かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。

2006.11.18	デビューコンサート とぎつかナリーホール	レスピーギ/リュートのための古風な舞曲とアリア第3番 リヒャルト・シュトラウス/13 管楽器のためのセレナーデ変木長調 ジルクピッチ/トリオ・パー・ウノ ブラームス/交響曲第1 番/8短調作品68
2007.5.26	第1回定期演奏会 “ドヴォルザーク〜コープラ ド〜バーバー 新世界の系譜” とぎつかナリーホール	荻久保 和明/黒い典礼〜第2楽章〜 コーブランド/市民のためのファンファーレ バーバー/弦楽のためのアダージョ 作品11 チャイコフスキー/スラヴ行進曲 作品31 ドヴォルザーク/交響曲第9番木短調作品95 “新世界より”
2008.1.14	第2回定期演奏会 “火の鳥 & 革命” 長崎ブリックホール	ストラヴィンスキー/バレエ「火の鳥」組曲 1919年版 ショスタコーヴィチ/交響曲第5 番二短調作品47
2008.5.17	第3回定期演奏会 “神童 vs 楽聖” とぎつかナリーホール	モーツァルト/歌劇《後宮からの逃走》序曲 K.384 モーツァルト/交響曲第40番ト短調 K.550 ベートーヴェン/交響曲第3番変木長調作品55 《英雄》
2008.6.1	PON みちのおホール ミニコン サート“見に来ん”第1回 みちのおホール	バッハ/管弦楽組曲第3番 BWV.1068 から第2曲 (G 線上のアリア) モーツァルト/ディバリティメント 二長調 K.136 モーツァルト/ピアノと木管のための五重奏曲変木長調 K.452 より第1楽章 ベートーヴェン/ピアノと管楽器のための五重奏曲変木長調 Op.162 より第1 楽章 ほか
2008.11.24	‘08 秋のちゃんぽんマチネー in 県美術館 長崎県美術館2階ホール	J.S.バッハ (木部と巴巴) / 『バッハの無伴奏ヴァイオリン曲とともに詠む・塔の ある町』 ポロティン/弦楽四重奏曲第2番二短調より 第1楽章 酒井健吉/木部と巴巴 『庭鳥、飛んだ』～朗読と室内管絃楽の為の～ モーツァルト/セレナーテ第6番二長調K.239 『セレナータ・ノットゥルナ』 タファネル/木管五重奏曲ト短調 ほか

# 本日のオーケストラ

(客員出演者を含みます)

## 1st ヴァイオリン

飯田 朋子  
池田 志保  
今村 英恵  
梅田 幸助  
大岡 まみ  
太田 さあり  
倉富 ちえみ  
高田 拳  
◎中原 大 幾  
野口 誠  
森 優 樹  
横田 雅 憲

◎ コンサートマスター

## 2nd ヴァイオリン

安藤 竜 順  
飯田 智 久  
内野 由香莉  
斎藤 享  
鈴木 美沙子  
鶴田 明子  
野口 明子  
野澤 佳穂子  
野中 脩太  
橋本 憩 太

## ヴィオラ

大津 元 起  
岡本 昭  
神崎 亮  
住吉 明子  
辻 奈 佑  
寺田 篤 史  
長嶋 拓 生

## チェロ

井上 貴 恵  
大井 久美子  
川崎 千之  
高田 浩 一  
田川 博之  
田邊 清 士  
廣瀬 加 苗  
福井 翔 一

## コントラバス

江口 利 哉  
古賀 恵  
谷口 正 美  
中村 哲  
福田 一 毅

## フルート & ピッコロ

大峰 史子  
大城 美枝  
福田 久美子

## オーボエ & イングリッシュホルン

大塚 英 樹  
春田 紗也加

## クラリネット

垣内 青 那  
福田 憲 弘

## ファゴット

池田 祐 希  
西村 孝 志

## ホルン

佐藤 雅 秋  
田中 賢 治  
西川 佳奈子  
花村 純 一  
吉岡 浩 太

## トランペット

木須 裕 也  
柴橋 茂 政  
堤 智 之

## トロンボーン

梅原 恵子  
藤井 伸 武  
矢野 達 也

## テューバ

平井 栄 一

## ティンパニ

福田 祥 一

## パーカッション

石司 絵 里  
猪狩 佳子  
柴田 昌 知  
澤田 千穂那

## ピアノ

増井 ゆかり

(都合より変更になることがあります)



## 小田循環器内科

ODA CIRCULATORY CLINIC

院長 小田 修 爾

長崎市万屋町5番38号 西川家ビル3F  
(吉宗ななめ前)

TEL・FAX 095(822)8010

**慈恵会**  
**小江原中央病院**  
 県指定C型肝炎治療支援専門医療機関  
 特定健康診査機関

診療科目	
■消化器科	■整形外科
■呼吸器科	■循環器科
■放射線科	■リハビリテーション科
●各種健康診断	●人間ドック

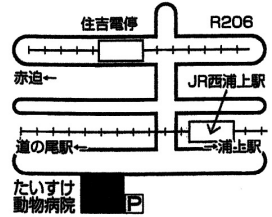
デイケアサービス・居宅介護支援事業所  
 〒851-1132 長崎市小江原2丁目1番20号(北高校前)  
 TEL(095)846-1010(代) FAX(095)846-1029  
 ホームページアドレス www.byouin-kensaku.com/koebaru/

**たいすけ動物病院**

平日・土 10～13時 17～20時  
 日・祝日 10～13時 14～17時  
 水曜日 休診

長崎市柳谷町2-3

TEL. **840-9100**



**おおみや小児科**

院長 大宮 朗

長崎市上野町2-1 TEL (095) 847-6555

カトリックセンター前バス停・信愛幼稚園向い側

ゆううつ・不安・ストレス・物忘れなどの心の健康相談

心療内科・神経科・精神科

**すがさきクリニック**

院長 菅崎弘之

TEL **095-820-1162** (予約制)

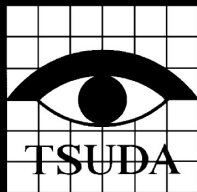
西浜町電停前銅座郵便局 4 F

■月・木・金 9:00～18:00

火・水 9:00～20:00

土 9:00～13:00

■休診日 第2・4土曜日、日祝日



医療法人 良幸会

**ツダ眼科**

●思案橋ツダ眼科 長崎市油屋町1-12 (思案橋バス停前)  
 ☎823-9201

●南長崎ツダ眼科 長崎市柳田町1-10 (鶴見台入口)  
 ☎832-5011



建築設計・施工

有限会社 **本田工務店**

長崎市城山台1丁目34番2号  
 〒852-8027 TEL095(862)9111  
 FAX095(862)9101

## プログラム・ノート

《祈る女》～アルトとオーケストラの為の～  
第一章 八月のエレジア

酒井健吉(1980- )

*FEMMINA PREGARE per contralto ed orchestra, I · elegia di agosto* Kenkichi Sakai

この作品は一人の女性をとおして長崎の祈りを歌い上げていくといった内容で、長崎の彫刻家である近藤浩一さんにテキストを書いていただき作曲致しました。

長崎人としてはやはり避けて通れない“原爆”を題材として取り上げました。今までにも内外の作曲家がこの題材の為の作品を残しています。今回の曲では詩を書かれた近藤さんと“原爆を体験していない世代の目線”を大事にして創ろうというテーマをもちました。未来永劫あの惨劇を繰り返してはならない。これは原爆を体験していない私たちの責務だと思うのです。そういった意味でテーマとして“原爆を体験していない世代としての目線”を持ち作曲にあたりました。それから、この作品には、もうひとつテーマがあって“芸術を創れる楽しめる生活こそが平和である”というもので、音楽にしても美術にしてもそれらを創作できる鑑賞できる世界こそが平和でそういった世界を守っていかなければならないという思いも込めています。この“祈る女”という作品は、今回は“第一章八月のエレジア”の初演ですが作曲者の個人的な構想としては続編がありまして、“第二章怒濤なるノスタルジア”“第三章ラウダ・オスティナータ”と三章で完結する構想です。上記の二つのテーマは章が進むに連れ鮮明になってゆくでしょう。

さて、今回の“八月のエレジア”は詩の世界を大事にしたいと思ひ余分なものは排除し、曲は極めてシンプルなものにしました。また、曲の中盤に出てきますがオーケストラの楽器編成に長崎的なものを紛れ込ませてあります。あまり楽器としては使われないものですが、それを耳で探しながら聴かれるのも面白いかも知れません。

今回、私の作品に理解ある独唱者、指揮者、オーケストラによる演奏になった事、今日ご来場頂いた皆様と初演を迎えられる事を心から嬉しく思います。〈祈る女～第一章八月のエレジア～に寄せて・酒井健吉〉

ピアノ協奏曲第23番イ長調 K. 488

W・A・モーツァルト(1756-1791)

*Konzert für Klavier und Orchester Nr. 23 A-dur KV 488* Wolfgang Amadeus Mozart

「モーツァルトを聴く度に、モーツァルトのメロディーを口ずさむ度に、“哀”と“愛”をかみしめます。云い様のないコドク感、それでいて何と楽しい時間なのでしょう…。モーツァルトの音楽は『生きること』『人生のページ』そのものなのです。愛らしく、時には、まるで涙をうかべて書いているかのような哀しい旋律…聴けば聴く程しみじみとモーツァルトへの思いが深まります。……中略……そう、モーツァルトは自然そのもの…純粹そのものなのです。」〈ピアニスト宮沢明子の『音楽現代』への寄稿より引用〉

モーツァルトが、音楽家として力を注いだ活動の一つに、貴族や裕福な市民を対象に主催した予約演奏会がありました。この演奏会の為に彼は多くのピアノ協奏曲を自作自演し、音楽家として人気の絶頂期を迎えたのです。この、協奏曲23番も、1786年春の予約演奏会の為に書かれました。親しみやすく優美な主題、弦楽器の輝かしい響きなどこの作品のもつ洗練された魅力は比類なく、古典派のピアノ協奏曲の最高傑作の一つといわれています

○第1楽章 アレグロ

優しさに満ち溢れた美しい旋律が次々に奏でられ、曲全体にあたたかい抒情美が感じられる楽章。

○第2楽章 アダージョ

哀愁に満ちた旋律がうたわれる美しい楽章。もの思いに耽ったような静かなメロディーで印象的に始まるが、中間部では明るい音の色彩感に転じ、フルートとクラリネットとピアノがこの上なく美しい会話をかわしていく。そして再び哀しみに満ちた旋律がうたわれ曲は静かに幕を閉じる。

○第3楽章 アレグロ・アッサイ

生き生きとした、躍動感あふれる楽章。一つ一つの音に喜びや希望が満ち溢れ、まさに輝かしいフィナーレとなっている。



序奏は、交響曲全体の「種子」であり、疑いなく主要な楽想で、これは「運命」です。「運命」は幸福の達成をめざそうとする我々の衝動に立ち塞がる破滅的な力で、快適なくらしと安らぎとが一点の曇りなく成就することが決してないように嫉妬深く見張り、ダモクレスの剣のように我々の頭上にぶら下がり、絶え間なく魂に毒を盛り続けているのです。この力は揺るぎないもので誰も打ち勝つことができないのです。我々ができることはそれに身を任せ空しく嘆くだけなのです。荒れすさみ希望を失った感情はますます強まり心を蝕んでいきます。現実から目をそらし空想に浸ってみるのがいいでしょう。

なんとという喜び！なにとはともあれ、甘くほのほのとした空想の世界が広がります。優しく晴れやかな人々が集いどこかへ手招きします。いいぞ！強迫観念のような最初のアレグロの主題はずっと遠くで鳴っています。空想は徐々に魂を掌中におさめていきます。憂鬱で喜びのないものは忘れ去られます。そうです、ここに幸せがあるのです。・・・いや、それは空想だったのです。運命は私たちを空想から呼び覚まします。

このように我々の人生は、厳しい現実とつかの間の夢や幸福の幻影の絶え間ない交錯から成り立っていて、そこには逃げ場はありません。人は皆この大海に浮かんでいて、最後は飲み込まれ、引き込まれてしまうのです。

第2楽章は憂愁の別の側面を表わしています。この憂うつな気持ちは、一日の仕事に疲れた夜、ひとり部屋の中で腰掛けているときに襲われるものです。本を読もうとして手に取ったら思わず手から滑り落ちてしまった折などにふと思い出がたくさん湧き上がってくる場合があります。なにもかもがやって来ては過ぎ去っていくのは悲しいことですが、でも若い頃を思い出すのは楽しいものです。この楽章は過ぎ去ったよき日々への郷愁に満ちています。しかし、再び生きていこうと再出発することは望みません。人生に疲れきっているのです。休息したり人生を振り返ったりするのは心地よく、若い血がたぎって生活に満足していた楽しい時もあったのです。しかしつらい時もあり、取り返しのつかない多くのことを失ってきました。これらは今やすべてがどこか遠くに行ってしまったのです。過去に没頭するのは悲しくもあり、幾分心地よいものでもあるのです。

第3楽章、ここでは特定の感情は表現していません。気まぐれなアラバスクや、少々酒を飲んだときにほろ酔い加減で頭の中をひらひらと通り過ぎるぼんやりしたイメージから出来上がっています。陽気な気分でも悲しい気分でもありません。何も考えず、自分の想像を自由に羽ばたかせます。すると何かの拍子で奇妙な絵を描くことに取り組みます。その中には酒盛りをして騒ぐ農民や辻歌の情景もあります。やがてどこか遠くを軍隊が隊列を作って通り過ぎます。これらは寝ている時に脳裏を駆け巡る全く取るに足らない映像で、現実との共通点がなく奇妙で支離滅裂なものです。

第4楽章。もし自分自身の中に喜び理由を見出せないのなら他の人を見なさい。普通の人々の中に入っていく、その人たちが喜びの感情のなすがままに任せるひと時を見なさい。この楽章は民衆がお祭りを楽しんでいるシーンです。あなたはどうかこうにか自分を忘れようとして幸福そうな彼らにつられてはしゃいでいると、無慈悲な運命がまたしても顔を出してその存在をあなたに誇示します。人々はあなたのことを忘れ、あなたがひとりぼっちで悲しんでいても振り向くことも目を留めることもしません。なんと彼らは愉快な時を過ごしているのでしょうか！なんと彼らの感情は皆幸運にも無邪気で率直なんでしょう！自分を責めなさい、そしてこの世のすべてが悲しいと言ってはなりません。単純で力強い喜びはあるのです。人々の幸福を祝福しなさい。そう、それでこそ生きることができるのです。〈メック夫人へのチャイコフスキーの手紙〉

精神科・神経科・心療内科・内科・歯科・皮膚科

出 道 ノ 尾 病 院

●心の健康相談●精神科デイケア

●精神科デイナイトケア●精神科作業療法

理事長兼院長 松本 純隆

長崎市虹が丘町1-1

県立長崎工業高校うえ

☎095(856)1111

## 定期会員・後援会員募集

### ■ 定期会員「PON友会」

☆入会后2回の定期演奏会の無料入場 ☆ご同伴者1名様のお優待入場(半額) ☆演奏会終了後の指揮者・ソリストを交えてのレセプションへご優待 ☆定期演奏会ほか演奏会のお知らせなどの特典があります(会費2,000円)。詳しくは、当団事務局へお問合せください。本日、お申し込み承っております。

### ■ 後援会「PON倶楽部」

当団を物心両面からサポートして下さる後援会員(個人・団体/企業)を募集中です。

◇個人会員(一口1万円):チケット2枚無料進呈

◇特別法人会員(一口5万円)◇法人会員(一口2万円):口数に応じた特典があります。

全後援会員に、一口2名様のお優先座席を確保、指揮者リハーサル・演奏会終演後のレセプションへの参加、演奏会プログラムや当団ホームページへの会員名の掲載、音楽情報の提供などの特典があります。

## 後援会「PON倶楽部」会員(敬称略・順不同、H21.1.1現在)

■ 会 長 松本純隆(医療法人厚生会理事長)

■ 特別法人 (株)文明堂総本店 (医)厚生会道ノ尾病院 (医)清潮会三和中央病院 (宗)妙行寺

■ 法 人 (株)メモリード (株) Danku (医)ツダ眼科 (医)祥仁会西諫早病院 (株)酒の吉田屋  
(医)共生会長崎友愛病院 (医)宝マタニティクリニック (医)仁和会下村産婦人科病院  
(医)春秋会南長崎クリニック (有)チューケングループ長崎医学中央検査室  
(医)常岡歯科診療所 (医)藤田クリニック (医)ART 岡本ウーマンズクリニック

■ 個 人 大久保喜久子 大堀富子 川口 勉 木高巨志 小久保政孝 許斐義彦 坂上優子  
田川安浩 道津剛佑 中川元治 林 邦昭 星野恵利 前川映一 松本 勝 道辻俊一郎  
三村真左美 山田笙子 吉武廣司 ほか13名

## 謝 辞

公演にあたりご協力をいただいた、後援をはじめ、次の個人・団体・企業の方々に篤くお礼申し上げます。

【後援】長崎県、長崎市、時津町、時津町教育委員会、長崎新聞社、朝日新聞社、西日本新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア【広告】JA長崎せいひ、(株)メモリード、宝マタニティクリニック、たいすけ動物病院、すがさきクリニック、ツダ眼科、小江原中央病院、道ノ尾病院、虹が丘病院、おみや小児科、三島内科医院、小田循環器内科、みちクリニック、三和中央病院、本田工務店、こいで小児科、サザンクリニック【チケットング】ハマヤブレイガイド、ココウォークチケットぴあ、絃洋会楽器店、くさの書店西友店、明光堂ミュージック時津店、カフェ・キララ、長崎県職員生活協同組合【ポスター・チラシ】長崎市都市景観課、長与町、長崎県立博物館、城栄町商店街、新大工町商店街、文明堂総本店、大市海苔店、しし丸、ファミリーシューズヤマモト新大工町店、酒味心・櫻街通り、レストランかじ、吉見耳鼻咽喉科、吉見皮ふ科、江良医院、古書店夢屋、島村楽器、カワイ音楽教室長崎センター、やきとり安兵衛浦上店、ホテルいけだ、酒のこやま、フラワーメイト、エネオス大波止店、小久保学習教室、FAN 美容室、福川タクシー、峰タクシー、長崎ブリックホール、長崎市公会堂、長崎市民会館、トセピアホール、長崎市三和公民館、旧香港上海銀行長崎支店、まるたか生鮮市場多良見店、長与町文化会館、諫早文化会館、諫早市民センター、諫早市多良見支庁、飯盛支庁、諫早市図書館、諫早西図書館、森山図書館、たらみ図書館、諫早西公民館、有喜公民館、みのり会館、小野ふれあい会館、いもりコミュニティ会館、久山台自治会、原田楽器、ソニー若葉寮・若竹寮、大村市立図書館、シーハットおおむら、大村市民会館、大村市中央公民館、ほか多数【デザイン・印刷】SOCIO 事務所片山禎久、昭英印刷【プレート関係】田添千春、溝道静香【ステージ等】酒井健吉、とぎつカナリーホール【楽譜・楽器等】ムジカ・ソナーレ・アンサンブル、長崎大学管弦楽団、長崎市立淵中学校、佐世保市立広田中学校【広報ほか】文化庁九州・沖縄から文化カプロジェクト、長崎文化ジャンクション、NBCテレビ「あっ!ぶる」、月刊こだま(長崎県音訊の会)、Freude、コンサートスクエア、オケ専、吉永沙和香(敬称略・順不同、重複は省略)

お名前の漏れもあろうかと存じますが何卒ご容赦ください。このほかにも多くの方々からご支援、ご協力をいただきました。ありがとうございます。

## 救急病院

医療法人 厚生会

# 虹が丘病院

循環器科 内 科 消化器科 呼吸器科 神経内科  
皮膚科 放射線科 心臓血管外科 外 科 肛門科  
整形外科 リハビリテーション科(理学療法・作業療法)  
リウマチ科

長崎市虹が丘町1番1号(道ノ尾病院となり)

☎(095)856-1112

心療内科・精神科

# みちクリニック

市役所前バス停すぐ・桜町ビル4階

☎ 095-818-2300

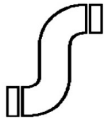
〈電話予約制〉



# 三島内科医院

長崎市上戸町2-8-16

TEL 095-878-2121



SOUTHERN  
CLINIC

# サザンクリニック 心療内科

西彼杵郡時津町久留里郷新開1446

☎ 長崎 (095) 881-7339

診療時間

月火水金 午前 9:00~12:00

午後 2:00~ 6:00

木・土 午前 9:00~12:00



KOIDE  
PEDIATRICS CLINIC

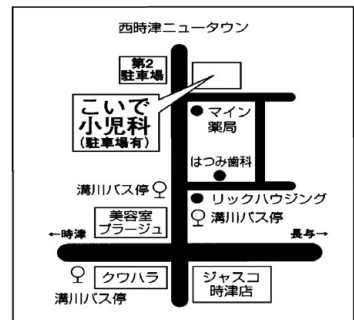
小児内科一般 健診・予防接種

# こいで小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00-12:00	○	○	○	○	○	12:30 まで
午後2:00- 6:00	○	○	☆	○	☆	—

☆水・金曜日の午後2時-3時半までは、予防接種・健診のみの時間帯となっております。

西時津郷75-10(ジャスコ近く) TEL 881-7111



# 宝マタニティクリニック



医師 森崎 正幸

田川 博之

長崎市東町1732-1

☎ 095(838)7117



長崎ロイヤルチェスターホテル

おかげさまで、メモリードグループは、  
来年、創業40年を迎えます。

～大切な人に伝えたい、「ありがとう」の気持ち～

地元の皆様方に支えられて全国に展開してきたメモリードグループ。  
婚礼事業および葬祭事業を中心に、安心・充実のセレモニーを執り行っています。  
これからも、幅広い角度から豊かな暮らしを見つめ、お客様に信頼をお届けします。



株式会社メモリード

ホームページ <http://www.memolead.co.jp>



メモリードグループ総合本部	長崎県西彼杵郡長与町高田郷 1785-10	tel 095-857-1777
メモリードグループ東京本部	東京都世田谷区砧 2-4-27	tel 03-3416-7776
(長崎・佐賀・宮崎・福岡・東京・群馬・埼玉地区にて132店舗)		



# 三和中央病院

精神科 神経科 内科 歯科

長崎市布巻町165-1

TEL 095-898-7511 FAX 095-898-7588

- ・心の健康相談
- ・思春期・青年期に関する相談
- ・老年期に関する相談
- ・アルコールに関する相談

## 第5回定期演奏会 予告



“チャイコフスキー3大交響曲連続演奏会・第2弾”

10月11日(日) 14:00(予定) とぎつカナリーホール

チャイコフスキー 交響曲第5番ホ短調作品64

ほか

当初、第5回定期演奏会は7月5日に予定しておりましたが、都合により上記のように10月11日に延期いたします。他の演目など、詳細は決まり次第、当団のホームページ、チラシ、ポスター等でお知らせいたします。

〈小演奏会〉 第4回～第5回定期演奏会の間が開きますので、6月～7月頃に別に小演奏会の開催を企画します。乞う、ご期待！

フィルハーモニックオーケストラ・長崎

お問合せ 電話 090-7390-2389 E-mail [info\\_philnag@yahoo.co.jp](mailto:info_philnag@yahoo.co.jp)

仮事務所 〒851-0494長崎市布巻町165-1 三和中央病院医局気付

Fax 095-898-7588

HP <http://PONagasaki.com> 携帯用HP <http://PONagasaki.com/k>